

お客さま各位

岡山ガス株式会社

## ガス料金の改定に関するお知らせ

日頃より岡山ガスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、弊社はお客さまにいつも安心して都市ガスをご利用いただけるよう、老朽化したガス管や設備の計画的な更新等、安定供給・保安の確保に努めるとともにサービスの向上に取り組んでおります。

しかしながら、昨今の物価上昇により、各種ガス設備や業務関連費用が大きく増加しております。これまで経費削減と業務効率化により対処してまいりましたが、企業努力だけでは現在の料金水準の維持が困難な状況になっております。

このような状況のもと、誠に心苦しい限りではございますが、一般ガス供給約款および家庭用・業務用の選択約款について、ガス料金を26年ぶりに値上げ改定させていただくことといたしました。今回の改定における改定率は平均で約10.7%となります。

今後もさらなる経費削減と業務効率化に努めるとともに、引き続き安定供給・保安の確保とより一層のサービス向上に取り組んでまいります。

### 1. 主な改定内容

#### 1-1. ガス料金の改定

改定金額につきましては、裏面の「料金新旧比較表」をご確認ください。

＜対象となる契約種別＞

一般ガス供給約款（一般料金）、家庭用ガス暖房契約（速暖プラン）、ガス温水暖房契約（ぬくぬくプラン）  
家庭用コージェネレーションシステム契約（エコウィルプラン）、家庭用燃料電池契約（エネファームプラン）  
小型空調契約、小型空調パッケージ契約、空調夏期契約、空調用A契約  
業務用パッケージ契約（高負荷率、低負荷率）、コージェネレーションシステムパッケージ契約

#### 1-2. 原料費調整における指標の変更

2026年7月検針分から、原料構成比、基準平均原料価格を下記の通り変更いたします。

項目		変更前	変更後
原料構成比	LNG	0.9235	0.9513
	LPG	0.0822	0.0529
基準平均原料価格 (算定期間)		79,220円/トン (2013年1月～3月)	86,040円/トン (2025年11月～2026年1月)
換算係数		0.081円	変更なし

※弊社は、料金の透明性を高めるため、都市ガス原料であるLNG（液化天然ガス）やLPG（液化石油ガス）の原料価格の変動を、一定の計算方法に基づき毎月の単位料金（1㎡あたりの単価）に反映する原料費調整によりガス料金を設定しています。なお、詳しい計算方法については弊社ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

※改定前後の基準平均原料価格をもとに、基準単位料金（基準となる単位料金）を設定しています。

※1-1.で示した今回の改定は料金水準を変更するものであり、改定後も1-2.の原料費調整により調整単位料金は毎月変動いたします。

#### 1-3. 各契約種別の使用量区分の改定

改定後の使用量区分につきましては、裏面の「料金新旧比較表」をご確認ください。

### 2. 改定時期

本改定は2026年6月1日を実施日といたします。なお、お客さまのガス料金への適用につきましては、2026年6月検針分までは改定前の料金を適用し、7月検針分より改定後の料金を適用いたします。

### 3. 料金新旧比較表

2026年7月検針分のガス料金より、下記のとおり1か月あたりの基本料金および基準単位数料金を改定いたします。

ガス料金は、基本料金と従量料金を合計し算定いたします。従量料金は、調整単位数料金にご使用量を乗じて算定いたします。調整単位数料金は原料費調整により毎月変動いたします。

実際に適用されるガス料金は、ガスご使用量のお知らせ（検針票）もしくはWEB会員サイトでご確認ください。

(円/税込)

料金メニュー		改定前の料金表 (2026年5月検針分)			改定後の料金表 (調整単位数料金は2026年5月検針分相当での参考値)				
		1か月の ガスご使用量	基本料金	調整単位 料金	1か月の ガスご使用量	基本料金	基準単位 料金	調整単位 料金*	
一般ガス供給約款 (一般料金)	その他期 4~12月	A	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		B	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		C	26~102 m <sup>3</sup>	1,640.10	219.14	26~100 m <sup>3</sup>	2,179.10	227.41	227.76
		D	103 m <sup>3</sup> ~	2,982.10	206.00	101 m <sup>3</sup> ~	3,521.10	213.99	214.34
	冬期 1~3月	E	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		F	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		G	26~102 m <sup>3</sup>	2,355.10	191.15	26~100 m <sup>3</sup>	2,894.10	198.81	199.16
		H	103 m <sup>3</sup> ~	3,697.10	178.03	101 m <sup>3</sup> ~	4,236.10	185.39	185.74
家庭用ガス暖房契約 (速暖プラン)	その他期 5~11月	A	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		B	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		C	26~102 m <sup>3</sup>	1,640.10	219.14	26~100 m <sup>3</sup>	2,179.10	227.41	227.76
		D	103 m <sup>3</sup> ~	2,982.10	206.00	101 m <sup>3</sup> ~	3,521.10	213.99	214.34
	冬期 12~4月	E	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		F	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		G	26~46 m <sup>3</sup>	2,465.10	186.85	26~45 m <sup>3</sup>	3,004.10	194.41	194.76
		H	47 m <sup>3</sup> ~	4,796.05	136.19	46 m <sup>3</sup> ~	5,335.05	142.61	142.96
ガス温水暖房契約 (ぬくぬくプラン)	その他期 5~11月	A	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		B	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		C	26 m <sup>3</sup> ~	3,809.30	134.25	26 m <sup>3</sup> ~	4,348.30	140.64	140.99
	冬期 12~4月	D	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		E	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		F	26~102 m <sup>3</sup>	3,809.30	134.25	26~100 m <sup>3</sup>	4,348.30	140.64	140.99
		G	103 m <sup>3</sup> ~	4,868.60	123.89	101 m <sup>3</sup> ~	5,407.60	130.05	130.40
家庭用コージェネレーションシステム契約 (エコウィルプラン)	その他期 5~11月	A	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		B	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		C	26~102 m <sup>3</sup>	4,348.30	113.16	26~100 m <sup>3</sup>	4,887.30	119.08	119.43
		D	103 m <sup>3</sup> ~	5,936.70	97.62	101 m <sup>3</sup> ~	6,475.70	103.20	103.55
家庭用燃料電池契約 (エネファームプラン)	その他期 5~11月	A	0~10 m <sup>3</sup>	927.30	272.08	0~10 m <sup>3</sup>	1,466.30	281.53	281.88
		B	11~25 m <sup>3</sup>	1,354.10	230.32	11~25 m <sup>3</sup>	1,893.10	238.85	239.20
		C	26 m <sup>3</sup> ~	4,745.40	97.62	26 m <sup>3</sup> ~	5,284.40	103.20	103.55

※ 改定後の調整単位数料金は、改定前後での比較のために2026年5月検針分の原料費調整（2025年12月~2026年2月の平均原料価格）を適用したものです。2026年5月のガス料金においては改定前の料金表が適用されます。

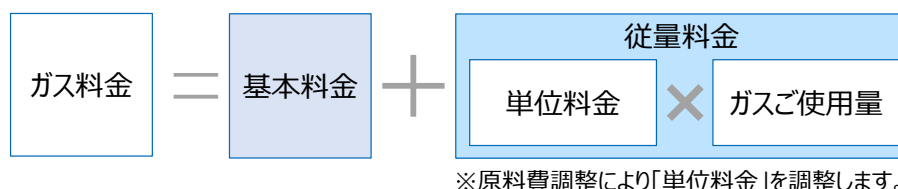
本内容に関するお問い合わせ先

岡山ガスコールセンター（ナビダイヤル）TEL 0570-01-5522

【受付時間】 平日 9:00~17:00（土・日・祝日を除く）

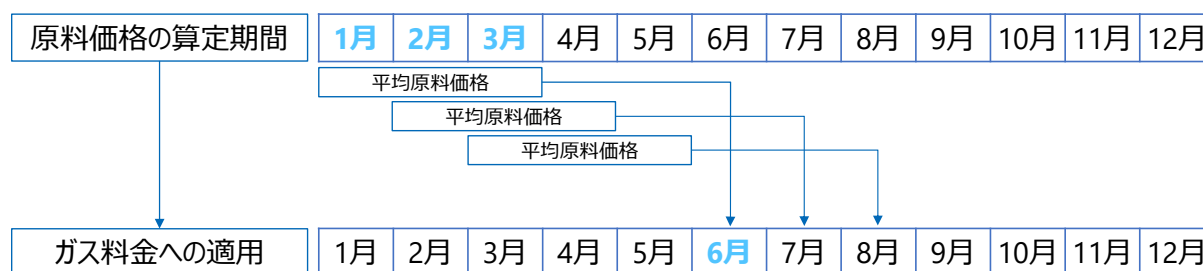
## (別添) 原料費調整について

弊社では、都市ガスの原料として LNG（液化天然ガス）や LPG（液化石油ガス）を使用しております。原料価格は原油価格や為替レートの動き等により変動しますが、原料費調整はこうした経済情勢をすみやかにガス料金に反映させることを目的としております。ガス料金の算定に用いる単位料金（1 m<sup>3</sup>あたりの単価）を後述する原料価格の変動に応じて、毎月調整します。原料価格の変動を反映した単位料金（調整単位料金といいます。）は、平均原料価格と基準となる「基準平均原料価格」との差により算定します。



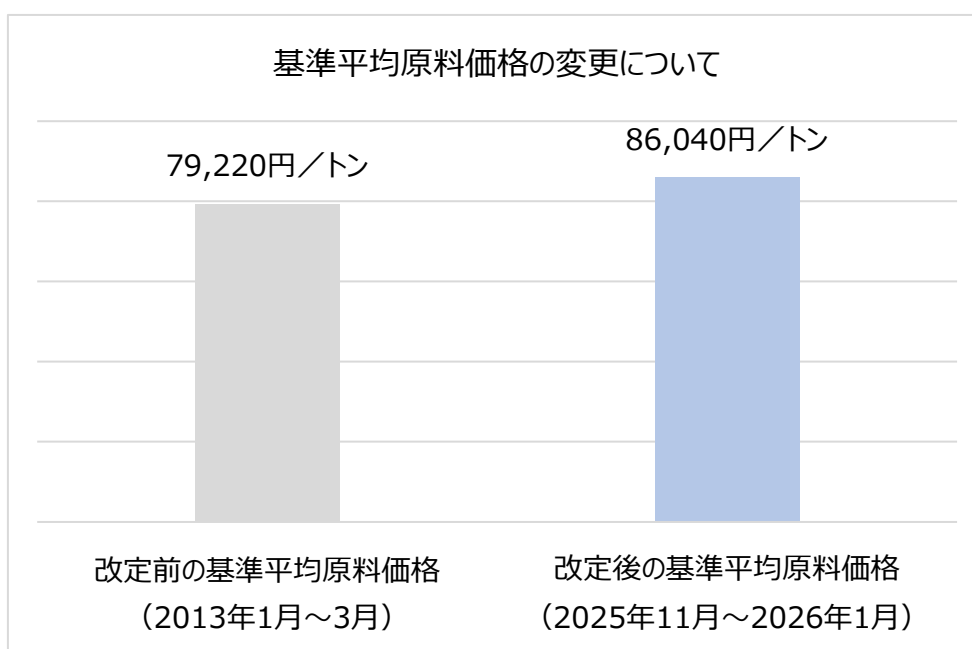
### 1. 原料価格の算定期間について

3か月の平均原料価格をもとに算定した調整単位料金は、算定期間の最終月から3か月後の検針分に適用されます。



### 2. 基準平均原料価格の変更について

今回のガス料金改定にあたり、基準となる平均原料価格の算定期間を見直したため、基準平均原料価格が変わります。



### 3. 原料価格を単位料金に反映させるしくみ

下記の①～⑤の手順で、毎月の調整単位料金を算定します。

#### 手順① 平均原料価格の算定

まず、貿易統計（財務省が毎月公表する輸出入に関する統計）により算定した、LNG および LPG の 3 か月間の実績平均価格を下記の算式に当てはめて平均原料価格を算定します。

原料構成比は弊社の直近の都市ガス製造実績にもとづき算出しており、今回の改定にあたって変更となります。

項目		改定前	改定後
原料構成比	LNG	0.9235	0.9513
	LPG	0.0822	0.0529

※ LNG、LPG の平均価格は貿易統計の数量及び価額から算定したトン当たりの価格となります。

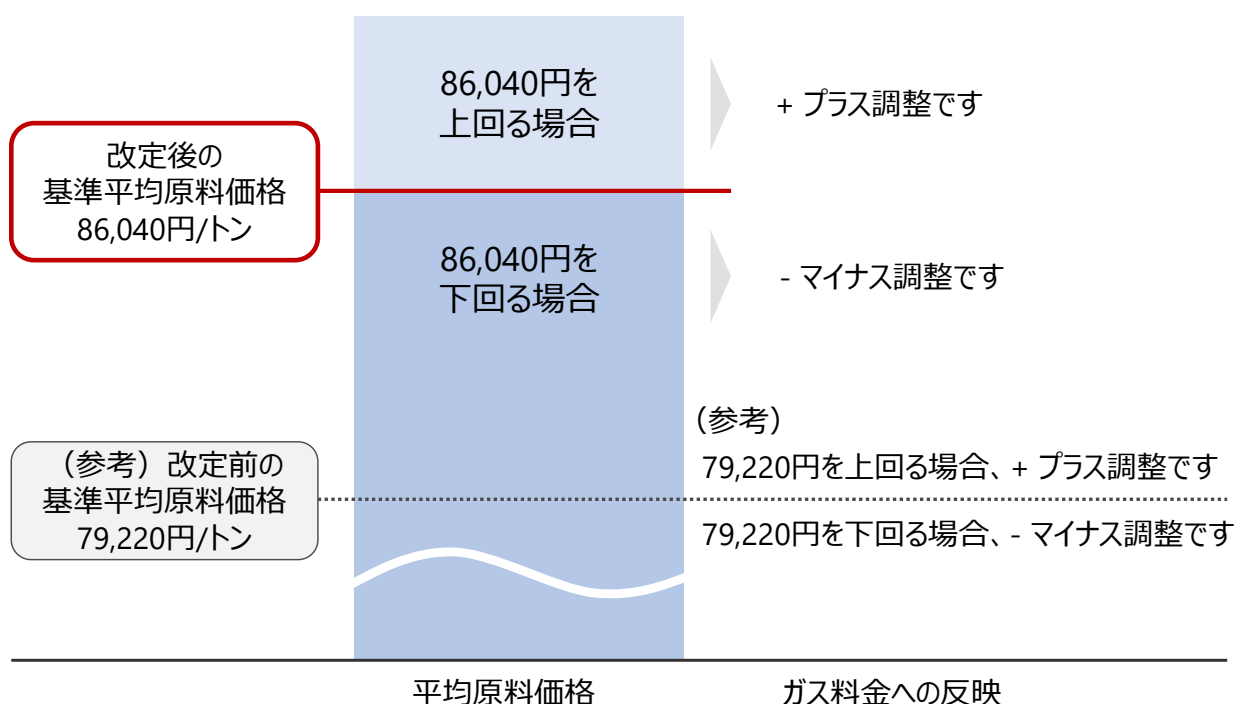
※ 平均原料価格は算定結果の 10 円未満を四捨五入します。

$$\text{平均原料価格} = \text{LNGの平均価格} \times \text{LNGの構成比} + \text{LPGの平均価格} \times \text{LPGの構成比}^{\ast}$$

※LNG換算係数を加味したものです

#### 手順② プラス調整、マイナス調整の判定

平均原料価格と、基準となる基準平均原料価格の差を比較し、平均原料価格が基準平均原料価格を上回る場合はプラス調整を、下回る場合はマイナス調整をおこないます。



### 手順③ 原料価格変動額の算定

下記の算式で原料価格変動額を算定します。

○平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

○平均原料価格が基準平均原料価格以下のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

※算定結果の100円未満は切捨てます。

### 手順④ 単位料金調整額の算定

原料価格変動額100円につき単位料金を1m<sup>3</sup>あたり0.081円調整します。なお、換算係数の0.081円については今回の改定において変更はありません。

$$\text{単位料金調整額} = 0.081 \times \frac{\text{原料価格変動額}}{100} \times (1 + \text{消費税率})$$

### 手順⑤ 調整単位料金の算定

基準となる「基準単位料金」に、「単位料金調整額」を加算または減算し、適用する調整単位料金を算定します。

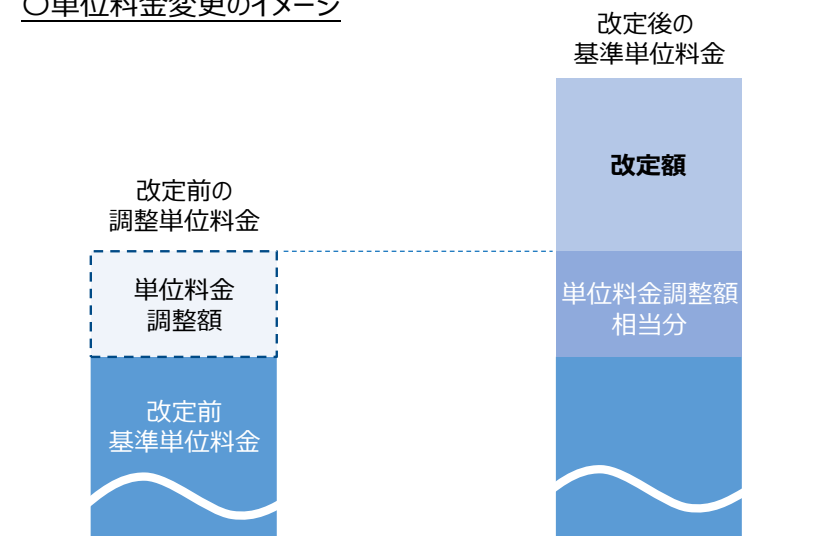
$$\text{調整単位料金} = \text{基準単位料金} \pm \text{単位料金調整額}$$

※小数点第3位以下は切り捨てます。

※参考までに、改定前の基準平均原料価格を基準として、2025年11月～2026年1月の平均原料価格（改定後の基準平均原料価格）で原料価格変動額を算出した場合、プラス調整となります。

改定後の基準単位料金には、新しい基準平均原料価格にもとづく単位料金調整額が含まれています。改定後も原料費調整により調整単位料金は毎月変動いたします。

#### ○単位料金変更のイメージ



2025年11月～2026年1月の平均原料価格を適用する場合  
(改定後の基準平均原料価格の算定期間)